

第2回大川小学校・熱川小学校等統合準備会会議録（要旨）

- 1 日 時 平成29年7月25日（火）19：00～ （20：15 閉会）
- 2 場 所 東伊豆町立図書館2階視聴覚室
- 3 出席者 須藤裕文、進士 真、佐藤泰志、力石和彦、横山尋司、太田輝美、
星野正雄、小倉伸一郎、柚田雅敏、岩室憲兒、鳥澤善久、野口康子、
稲葉宣明、野崎元廣、太田正一
（出席委員15名、欠席者：稲葉 保）
教育委員会：黒田種樹教育長、坂田辰徳

4 あいさつ

◎須藤裕文会長（熱川小学校長）

前回4月28日に第1回準備会が行われ、本日は第2回目となります。本日も皆様よりご意見をいただきながらこの会を進めていきたいと思っております。昨日、町内小中学校の1学期終業式が行われ、子供達が元気に過ごせる35日間の夏休みになるよう願っております。今日はよろしくお願ひします。

◎黒田種樹教育長

第2回目の準備会にご出席いただきありがとうございます。須藤先生より話がありました通り、子供達は夏休みに入り、1学期が終わりました。前回の準備会は4月で、1学期の初めの頃だったので、日が経つ速さを感じております。3か月ほど経ちましたが、前回皆様に統合に関する課題、それから準備すべきこと等につきまして、確認していただきました。そして、この3か月の間にそれぞれの立場・機関ごとに確認をしていただいたことや準備を進めていただいたことが、たくさんあると思ひます。今日はそれらを確認していただきながらどこまで進んでいるのか、そして統合までにあと何を準備すればよいのか、ご意見をいただきながら教育委員会としてもやるべきことを確認させていただきたいと思ひます。ぜひ、よろしくお願ひいたします。

5 議 事

(1) 大川小学校・熱川小学校等統合準備について

① 各準備すべき事項の進捗状況の報告と課題の検討

この会の進め方として、資料：「大川小学校・熱川小学校等統合準備について（平成29年7月25日現在）」に示した項目毎に、この3か月の間に行われた準備等の状況について、あらかじめ説明と報告を行い、その内容について、各委員よりご意見・ご質問・ご提案をいただきながら、今後必要となる準備や作業について確認していく事とした。

※以降、《ご意見等》、《今後の作業等》の欄で、◆で始まるものは委員からの報告やご意見を記載、*は教育委員会事務局の回答や検討状況等を記載します。

1 学校行事（交流）等について（担当：幼稚園長・主任、小校長・教頭）

《小 学 校》

- 3月 1日 小学校1日交流実施
- 6月20日～ 大川小水泳事業実施（5日間）
- 6月27日 小学校1日交流実施
- 9月15日 小学校1日交流・授業参観・懇談会（予定）

○1月29～31日 小学校3日交流

《幼稚園》

○9月 幼稚園1週間交流（予定）

○10月 幼稚園1週間交流（予定）*熱川幼稚園運動会

○12月 幼稚園1週間交流（予定）

※幼稚園では、上記以外にも交流を予定。（年間約90日）保護者交流も2回開催予定。

※統合に向けての計画（参照）

《ご意見等》

◆熱川小と大川小それぞれの児童が、統合するのが楽しみと思えるよう努めていかなければならないと思っています。しかし、子供達は、少し緊張感があるようです。低学年になるほど精神的に楽に感じているようですが、高学年はそうはいかないようです。少しでもリラックスできるように努めていきたいと思っています。それに合わせて大川小の良さを熱川小に引き継ぐためにどんなことができるか、27日に集まって話し合う予定です。

◆バスの出発時刻ですが、3月の時は、大川を7:00出発でしたが、6月の交流では、7:15出発としました。おおむね7:30に到着し、その時刻でも朝の自主トレーニングなど充分間に合いました。今後も7:15出発で児童の朝の活動など十分に可能かなと思っています。

2 統合準備会について（担当：小校長、教育委員会）

○第1回4/28開催・第2回7/25開催、今後3回程度開催予定
（必要に応じて部会も開催）

○会議録（要旨）を作成し、委員に配布するとともに町HP等で公表。

《ご意見等》

※特になし

《今後の作業等》

*会議録の公表と各委員への配布。

3 PTA活動について

（担当：両園・両校のPTA運営委員会、PTA担当教職員）

○次年度以降の新たな組織について協議・検討

・規約の改正・活動事業（奉仕作業等）・協定服について（リユース等）

○5/31・6/29に行われた大川小・熱川小両PTA統合会議の内容について、大川小進士校長より下記のとおり、報告。

○6/6・7/4に行われた大川幼・熱川幼両PTAの会合の内容について、熱川幼太田園長より下記のとおり、報告。

《ご意見等》

◆PTA規約については、双方で規約を交換し内容を確認済み。

H30年度役員選出については、熱川小の役員組織について理解を図り、H30年度PTA役員への関わり方について、双方で検討した結果、学校事情もわからない状況を鑑み、地区役員について他の地区と同様に役員を出したらどうかとのことで、両方の役員から報告された。但し、児童数的には、1名の地区役員数となるが、複数体制の方が、心強く、31

年度への引継もスムーズに行けることから、2名の地区役員の選出も視野に入れ、検討中。大川小の9月の役員会で確定していく予定。

協定服については、1年間協定服を着なくても良いという猶予があっても、皆が着ている中、大川小の子どもだけが着ていないのは違和感がある。また、修学旅行等でも困ると思われる。

熱川小でリユースを呼び掛けているが、なかなか集まらない状況。そのため、大川小児童全員の協定服をリユースで賄うのは不可能。

リユースでないサイズを新品で補った場合、新品の子と中古の子が出て、かわいそう。また、協定服も高額であり、兄弟がいる家庭ではすべて購入するのは厳しい。

大川小役員会としては、子供達全員に新品の協定服を着させて統合を迎えさせてあげたい。そのため、町で協定服を購入し、リユースとして取り扱えたらと考えている。大川小PTA予算の残額も購入資金として活用することを考えているが、それだけでは、足りないため、町の予算化を強く要望したい。

*ただ今、報告がありましたとおり、協定服については大きな問題であると町も受け止めています。PTAのリユース活動は、良い制度であり、これを活用し大川の子供達にも準備できればと思っておりましたが、サイズ等の問題により中々難しい、全てが揃う見通しが立たない現実があります。そこで、あるものは使っていないものを町で準備と考えましたが、大川のPTAの皆様より、新品とそうでないものが出るのは子供達に辛い思いをさせるとの意見により、我々もそれを理解できますので、町長と相談し、大川のすべての子が新品を着て新年度を迎えられるよう町で揃えたいとの基本的な考えにたって進めております。町長も協定服のことで子供達が困ることの無いよう考えております。

◆幼稚園においても6/6には双方のPTAによる会合を開きました。そして、7/4にはその内容を踏まえ、幼稚園教諭での打合せを行っています。その内容は、PTA組織、役員選出等についてです。保護者の不安を軽減するため、最初は大川からも2名役員を選出してはとの意見がありましたが、少ない人数の中から2名の選出は難しく、本年度からPTAの活動には大川の保護者にも参加していただき、活動の機会や関わりを持つ機会を作っていますので、平成30年度については、これまで通り熱川幼の規約のままですスタートすることになりました。

◆教育長より、協定服について町長さんとも相談されてこれから進めていくということですが、それはテーブルに乗っていると考えてよろしいでしょうか。

*教育委員会の考えには町長も賛同してくれています。しかし、町の予算ですので、議会の承認を得なければ決定とはなりませんので、方向性としては、町で準備する方向で考えているということは合意済みです。

◆協定服のことで確認なんです、町で予算化を是非お願いします。そこで夏服冬服があると聞いていますが、両方なのかそれとも入学時の冬服のみなのかいかがでしょうか。

*協定服に夏・冬はありません。紺色の協定服とズボン又はスカートとなります。

《今後の作業等》

- 次年度以降の組織編制の具体案協議と方向性の確認（継続）
- 次年度以降の奉仕作業等 PTA 活動案協議と方向性の確認（継続）

4 閉園・閉校記念誌、記念品制作について

（担当：教育委員会、大川幼主任・大川小教頭、PTA 代表）

- 「大川幼稚園・大川小学校閉園閉校記念誌制作について」（別紙 1 参照）
6/7 及び 7/11 に打ち合わせた内容を別紙 1 に基づき報告した。
- H29 年 11 月までに資料等を整え、整い次第発注する。
- 資料収集依頼済み、寄稿文依頼済み（9 月末提出期限）

《ご意見等》

※特になし

《今後の作業等》

※引き続き記念誌・記念品の制作準備を行う。

5 閉園・閉校式典について

（担当：教育委員会、大川幼主任・大川小教頭、PTA 代表）

- 「大川幼稚園・大川小学校閉園閉校式典について」（別紙 2 参照）、6/7 及び 7/11 に打ち合わせた内容を別紙 2 に基づき報告した。
※式典日程は、平成 30 年 3 月 24 日（土）に決定。
※会場は、大川小グラウンドにて開催。（大川区・奈良本区所有の祭典用テント借用を検討。）

- 式典招待者、検討中。
- 記念品は、大川小校歌オルゴール制作に決定。

《ご意見等》

※特になし

《今後の作業等》

※引き続き式典に向けて準備を行う。

6 大川幼・小の備品・文書処理について

（担当：教育委員会、大川幼主任、大川小教頭・事務）

- 移動・整理（廃棄）備品の確認（備品台帳との照合、他校要望品の調整）
- 大川小跡地利用との関係
- 図書の整理
- 文書処理（文書管理規定の確認）
- 備品及び文書の移動・廃棄作業
- 給食費等金融機関との調整

《ご意見等》

※特になし

《今後の作業等》

- 備品台帳照合、移動備品確認・検討（園主任、小教頭・教科主任・事務）
※熱川幼小、町内園小中、町内教育施設、大川区・町の順に利活用備品を検討し、移動・残留・廃棄準備を行う。
- 文書管理規程確認（教育委員会）
- 耐火鉄庫内整理・確認（大川幼主任、大川小教頭）

7 教育課程、学習指導、生徒指導について（担当：両園・両校）

○教育課程（教務主任）

- ・両園両校擦り合わせ：本年度実施内容、次年度計画等

○学習指導（研修主任）

- ・両園両校確認：研修内容（基礎学力等）、各教科学習状況等

○生徒指導（生徒指導主任）

- ・両園両校確認：学校のきまり、地区会、児童会組織等

○大川小保護者の皆様が気にかけている、有事の際の学校の対応について、「熱川小学校安心安全のための危機対応マニュアル」について、学校のきまり等を踏まえ熱川小須藤校長より報告。(別紙のとおり)

《ご意見等》

- ◆危機対応マニュアルについてですが、不審者等が報告された時のところですが、僕らサラリーマンの場合、通勤途中で事故等があった場合、決められたルート上での事故は、労災がききます。通学途中で不審者等事故等にあった場合の責任のあり方、学校の監督下はどこからどこまでか。お聞きしたい。

*子供が通常の通学路を外れて、事故等に遭遇した場合、学校では、危険な場所や危険なことに合わないために、子供達に指導しています。通学路を外れての事故の場合、責任の所在となると、今は何とも言えませんが、学校と家庭とで子供に対し指導していただきたいと思えます。学校生活中の怪我等については、スポーツ振興センターの保険が適用されます。通学時についても対象となります。

- ◆有事の際の子供の引き渡しについてですが、保護者が迎えに行けない場合の確認の仕方など教えていただきたい。

- ◆学校では、引き渡しカードを作っています。誰に引き渡すのか氏名が登録されています。保護者・祖父母。親戚の方すべて名前を記入したカードに基づき、確認したうえで引き渡しを行っています。

- ◆大川小も同じです。登録されていない方には、子供を引き渡ししません。
*大川地区の説明会の時にもあった話ですが、保護者や祖父母などどうしてもお迎えに来られない場合もあると思えます。その場合には、学校に留め置いてご両親等来られるまでは、学校で子供をお預かりします。どこの学校も同じです。

- ◆例えば保護者から誰々さんを迎えに行かせるという場合でもダメか。

*カードに登録されていなければ、基本的には引き渡ししません。電話というものは、錯綜して確認が正しく取れない場合がありますので、学校としてはできません。

- ◆いろいろなケースがありますが、学校から連絡し、確実な確認が取れない限り行いません。

- ◆大雨・暴風の時、必ず迎えに来てもらうのか、それとも危険な場合には、学校に一晩留め置くこともあるのか。

- ◆資料にあるとおり、あくまでも原則としてなので、学校においた方が安全と判断されれば、当然学校に留め置きます。その時の危険度によります。

*有事の際、帰すことができない場合のために、学校に数日いることを想定して、水や簡単な食料を個々で準備し揃えています。

《今後の作業等》

※引き続き、より良い統合に向けて協議検討しすすめる。

8 通園・通学バスについて（担当：教育委員会・園・学校）

○交流計画の中で実際にバスを運行し、運行方法等検討（運行計画・実施体制）、「別紙3 登下校時児童通学バスへの欠席（遅刻）連絡方法」により、9月15日の小学校1日交流の時に実施し、課題等の検証を行う。

《ご意見等》

◆スクールバスの件ですが、バスの大きさ・何人乗りは決められていますか。

*運転手を含め、29人乗りを準備する予定です。

◆来年度の利用者は。

*大川から19名、北川から4～5名が乗車する予定です。

◆席に余裕が出た場合、中学生の利用は考えていませんか。

*基本的には、中学生の利用は考えていません。先程、別紙3により連絡方法等を説明しましたが、人員の確認・把握など難しいと思われまます。また、中学生の登校時間帯と小学校時間帯には差があります。管理上できないと思っています。

ただ、町長は、前々から中学生の電車通学についても保護者の負担が大きいことから、この補助など考えております。バスではなく違う形での通学援助を検討しております。

◆別紙3の通学バスの連絡方法についてですが、何かあった場合には、運転手が学校に連絡して出発ということになっていますが、安全第一を考えると何もなくても出発する旨の連絡を学校に一報入れてから出発した方が良いのではないかと感じました。確実に出発したことを学校が知っていた方が良いのではないかと感じました。

*それは確実な方法と思いますので、追加させていただきます。ありがとうございます。

◆9/15に説明のあった方法で行ってみるとのことですが、この時は、北川の子供の利用はできますか。

*順番として、まずは、先生方がいない状態での大川との連絡方法を確認してみたいと考えていることから、北川の子の利用は1月の交流からとさせていただきます。

*バスのことで付け加えさせていただきますが、熱川小の発着場所をプールの前の駐車場を使うこととしていましたが、6/27の交流の時は、雨のため下校時にそれぞれお迎えの車などで大変混雑したそうです。このため、学校前の職員駐車場に変更したいと考えています。

◆下校時は2便となっておりますが、学校が終わりすぐに帰るとなると子供達にとっては遊ぶ時間・交流する時間などもない、個人的な考えですが味気ないのではとも思います。きりがいい話かもしれませんが、自由度を広げるような、方法として3便に増やすとか少し考えていただくことはできませんか。

*すべての子供の要望に応えるようできればよいですが、現実難しいので、現段階では、運転手の負担等もありますので、低学年用・高学年用の2便を基本に考えています。人数の確認・安全管理の面で、まず

は確実な対応を取る必要がありますので、ご理解をお願いします。
しかし、今後、子供達の様子等により統合した後でも良い方法を検証し、変更は可能と考えています。

《今後の作業等》

※交流等で別紙3のとおり実施し、検証していく。

9 大川小学校跡地利用の検討について（担当：町）

○町企画調整課と大川区において、協議・検討中

《ご意見等》

◆大川小の跡地利用については、どうなっているか教えていただけませんか。

*大変申し訳ありませんが、教育委員会よりお応えできることはありません。

10 保護者・地域への説明会開催について（担当：教育委員会）

○4月13日熱川幼・小PTAに対し実施

○4月26日大川幼・小PTAに対し実施

○6月1日に地域説明会を開催（別紙4 説明会記録参照）、別紙4 地域説明会記録（要旨）に基づき、その概要を事務局より説明した。今後も2回程度開催予定。

《ご意見等》

※特になし

《今後の作業等》

※計画のとおり、8月に説明会を開催する。

11 その他

◆もうすぐお祭りに時期になりますが、熱川小学校では、各地区のお祭りの対応は、どのように行われていますか。

◆昨年度は、お祭りで1日休む子はいませんでした。各区よりどこの地区の子供達を何時までに来させてほしいとの要請により、それに応じて子供達を帰すようにしています。区の要請に応えるかたちです。

◆大川地区の要請の形を教えてください、来年度に備えたいと思います。

◆北川の場合は、長年、午前中が終わったらお祭りに参加させてもらうようお願いしています。

◆地区によっていろいろな形があります。

*この会の会議の内容を整理した上で、会議録を作成し、皆様にお送りします。
引き続き、それぞれの機関において準備をお願いし、その結果報告や新たな課題の検証を行うため、第3回目は9月又は10月に開催したいと思います。

6 閉 会（進士 真副会長 大川小校長）

今日は、長時間にわたりご協議ありがとうございました。望ましい統合のあり方ということで、皆様のお知恵をお借りしながら進めていきたいと思っております。本日はありがとうございました。